

後期研修の 概要

作成者	公益社団法人日本理学療法士協会
作成日	2022 年 6 月 20 日
最終更新日	2025 年 7 月 1 日

更新履歴

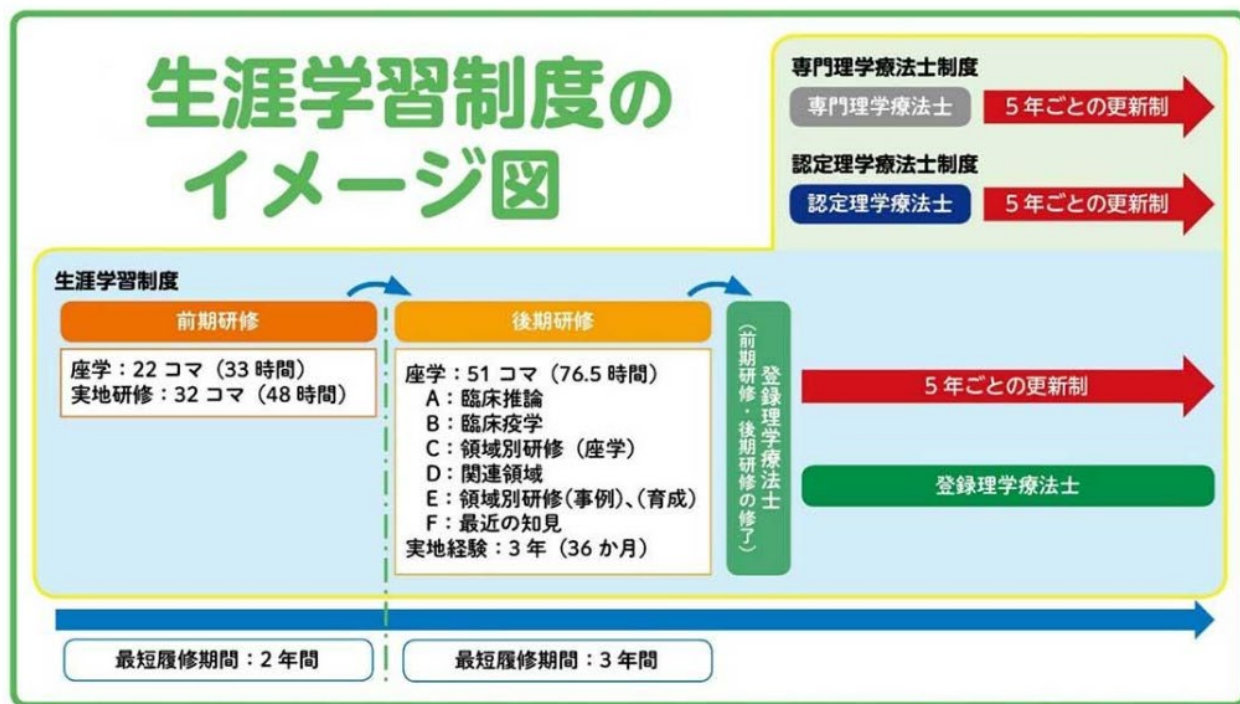
No.	更新日	更新内容
1	2022/6/20	新規作成
2	2022/11/15	2.1 座学、2.2 実地経験を更新しました。
3	2022/12/22	4. FAQ を追加しました。
4	2025/7/1	2.1.3「後期研修E 領域別研修（事例）」に「日本理学療法士協会が主催する症例検討会」を追記しました。
5		

目次

1. 後期研修 概要	4
2. カリキュラム	5
2.1 座学	5
2.1.1 講義概要	5
2.1.2 講義テーマ C の詳細	7
2.1.3 後期研修 E 領域別研修（事例）	8
2.2 実地経験	9
3. 受講費	10
4. FAQ	10

1. 後期研修 概要

- ・前期研修修了後、最短履修期間 3 年間のうちに、所定のカリキュラムを修了することで、登録理学療法士を取得できます。



- **目標**：多様な領域で標準的（スタンダード）理学療法を臨床実践でき、学生や後輩を指導できるレベル
- **カリキュラム**：座学：51 コマ (76.5 時間) + 実地経験：3 年 (36 か月)
- **最短履修期間**：3 年間

2. カリキュラム

2.1 座学

2.1.1 講義概要

講座名	講義テーマ	コマ数	修了要件	研修形式
A：臨床推論	A-1 理学療法診断学①	1 コマ	4 コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または e ラーニング
	A-2 理学療法診断学②	1 コマ		
	A-3 画像診断学	2 コマ		
B：臨床疫学 (演習)	B-1 臨床疫学Ⅰ、Ⅱ	2 コマ	4 コマ	
	B-2 文献検索演習	2 コマ		
C：領域別研修 (座学)	C-1 神経系理学療法学	27 コマ ※詳細は次項 参照	19 コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または e ラーニング ※詳細は次項参 照
	C-2 運動器系理学療法学			
	C-3 内部障害系理学療法学			
	C-4 病期別理学療法学			
	C-5 周辺領域と理学療法			
D：関連領域	D-1 栄養学	1 コマ	5 コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または e ラーニング
	D-2 創傷治療学	1 コマ		
	D-3 薬理学	1 コマ		
	D-4 福祉住環境総論	2 コマ		
E：領域別研修 (事例)	E-1 神経系理学療法学	2 コマ	6 コマ	対面またはオン ライン
	E-2 運動器障害系理学療法学	2 コマ		
	E-3 内部障害系理学療法学	2 コマ		
E：領域別研修 (育成)	E-4 臨床実習指導	2 コマ	5 コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または e ラーニング
	E-5 臨床教育方法論	2 コマ		
	E-6 ティーチャングとコーチン グ	1 コマ		

講座名	講義テーマ	コマ数	修了要件	研修形式
F：最近の知見	F-1 神経系領域の最近の知見	1 コマ	8 コマ *F-6 は 3 講義（①～③）から 1 講義選択しての受講で可	e ラーニングのみ
	F-2 運動器系領域の最近の知見	1 コマ		
	F-3 内部障害系の最近の知見	1 コマ		
	F-4 基礎・公衆衛生領域の最近の知見	1 コマ		
	F-5 その他の関連領域に関する最近の知見	1 コマ		
	F-6 トピックス①（公認心理師の役割）	1 コマ*		
	F-6 トピックス②（管理栄養士・栄養士の役割）	1 コマ*		
	F-6 トピックス③（社会福祉士の役割）	1 コマ*		
	F-7 協会の方針	1 コマ		
	F-8 世界の動向	1 コマ		

2.1.2 講義テーマCの詳細

講座名	大区分	講義テーマ	コマ（時間） 数	修了要件：19コマ 履修方法		研修形式
				選択必修 【10コマ】	その他 【9コマ】	
C 領域別研修 （座学）	C-1 神経	C-1 神経系理学療法学① （脳血管障害の理学療法Ⅰ） （脳血管障害の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）	2コマ 選択必修 履修	左記で選択 したテーマ 以外で9コマ 履修	士会主催研修 会（対面、オン ライン）ま たはeラーニン グ
		C-1 神経系理学療法学② （神経変性疾患の理学療法Ⅰ） （神経変性疾患の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）			
		C-1 神経系理学療法学③ （脳性麻痺・発達障害の理学療法Ⅰ） （脳性麻痺・発達障害の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）			
		C-1 神経系理学療法学④ （士会オリジナル神経系理学療法）	開催コマ数に よる	-		士会主催研修会 （対面、オンラ イン）
	C-2 運動器	C-2 運動器系理学療法学① （外傷性・変形性疾患の理学療法Ⅰ） （外傷性・変形性疾患の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）	2コマ 選択必修 履修		士会主催研修 会（対面、オン ライン）ま たはeラーニン グ
		C-2 運動器系理学療法学② （スポーツ障害の理学療法Ⅰ） （スポーツ障害の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）			
		C-2 運動器系理学療法学③ （脊椎疾患の理学療法Ⅰ） （脊椎疾患の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）			
		C-2 運動器系理学療法学④ （士会オリジナル運動器系理学療法）	開催コマ数に よる	-		士会主催研修会 （対面、オンラ イン）
	C-3 内部障害	C-3 内部障害系理学療法学① （呼吸器疾患の理学療法Ⅰ） （呼吸器疾患の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）	2コマ 選択必修 履修		士会主催研修 会（対面、オン ライン）ま たはeラーニン グ
		C-3 内部障害系理学療法学② （循環器疾患の理学療法Ⅰ） （循環器疾患の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）			
		C-3 内部障害系理学療法学③ （代謝系疾患の理学療法Ⅰ） （代謝系疾患の理学療法Ⅱ）	2コマ （3時間）			
		C-3 内部障害系理学療法学④ （士会オリジナル内部障害系理学療法）	開催コマ数に よる	-		士会主催研修会 （対面、オンラ イン）
	C-4 病期別	C-4 病期別理学療法学① （老年期障害の理学療法）	2コマ （3時間）	2コマ 選択必修 履修		士会主催研修 会（対面、オン ライン）ま たはeラーニン グ
		C-4 病期別理学療法学② （生活期の理学療法）	1コマ （1.5時間）			
		C-4 病期別理学療法学③ （終末期の理学療法）	1コマ （1.5時間）			
		C-4 病期別理学療法学④ （士会オリジナル病期別理学療法）	開催コマ数に よる	-		士会主催研修会 （対面、オンラ イン）
	C-5 周辺領域	C-5 周辺領域と理学療法① （公的保険外活動と理学療法）	1コマ （1.5時間）	2コマ 選択必修 履修		士会主催研修 会（対面、オン ライン）ま たはeラーニン グ
		C-5 周辺領域と理学療法② （国際協力と理学療法）	1コマ （1.5時間）			
		C-5 周辺領域と理学療法③ （保健福祉行政と理学療法）	1コマ （1.5時間）			
		C-5 周辺領域と理学療法④ （精神心理と理学療法）	1コマ （1.5時間）			
		C-5 周辺領域と理学療法⑤ （学校保健等教育領域と理学療法）	1コマ （1.5時間）			

※士会オリジナルとは、士会が各大区分に沿って独自にオリジナルの内容で開催

2.1.3 後期研修E領域別研修（事例）

■概要

- ・本テーマは「症例検討会」です。
- ・開催される症例検討会は「日本理学療法士協会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が承認した症例検討会」の3種類です。
- ・eラーニングでは受講できませんのでご注意ください。

■参加方法：

- ・「日本理学療法士協会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が主催する症例検討会」
座長、発表者、聴講者を主催団体（日本理学療法士協会及び都道府県理学療法士会）が取りまとめ運営します。
- ・「都道府県理学療法士会が承認した症例検討会」
施設内での症例検討会などを指し、座長が士会へ開催申請を行い、士会が承認します。

■履修付与：

- ・「日本理学療法士協会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が承認した症例検討会」のいずれで発表、聴講されても、履修コマ数は同様です。
- ・E-1～E-3 の各テーマで2コマを履修します。
- ・発表者と聴講者では1回で履修可能なコマ数が異なります。
 - 発表者：1回の発表＝1コマ
 - 聴講者：1回の聴講＝1/3コマ（※3回の聴講で1コマ）
- ・いずれかのテーマで1回の発表を努力義務としますが、聴講のみでも修了可能です。
- ・1回あたりの開催時間や症例数は症例検討会によって異なります。取得できるコマ数が不明な場合は、予め主催者にご確認ください。

2.2 実地経験

■修了条件：3年（36か月）

■実地経験と見なされる条件：

- ・本会に「在会」、かつ、「マイページに勤務先を登録」すること。

※上記を満たす場合、システム上で自動的に月数がカウントされます

■特記事項：

- ・異動申請を行うことでマイページに勤務先を登録できますが、申請は都道府県理学療法士会および本会の承認が必要であるため、即時反映ではありません。完了までには一定期間を要しますので、ご注意ください。

【参照】<https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/>

- ・会員情報の「就労（学）状況」欄にて「働いている」を選択する必要があります。「就学している」「働いていない&就学していない」は該当しません。
- ・所属が「海外」の場合、マイページに勤務先情報を有しませんので、該当しません。
- ・毎年3月31日までに年会費のご入金が確認できない場合、4月以降、会員権利が停止し、「在会」とは見なされません。
- ・実際に就労されている場合も、上記条件に該当していなければ実地経験と見なされません。
- ・業務内容、雇用形態、就労頻度等は一切問いません。
- ・臨床業務のみを指すものではありません。

3. 受講費

■対面研修（都道府県理学療法士士会主催）：1 コマ@300 円

■e ラーニング：

➡1 コマ@300 円

➡セット価格@2,000 円

※セットに含まれる講義（合計 29 コマ）

B：全て（4 コマ）、C-5：5 コマ、D：全て（5 コマ）、E-4～E-6：5 コマ、

F：全て（10 コマ）

【注意】

※ E-1～E-3 は症例検討会（士会主催症例検討会、士会承認症例検討会）につき無料です。

※都道府県理学療法士会主催での開催については、主催士会の方針により、300 円未満で実施される場合もあります。

※ セット価格は e ラーニングのみに設定された価格です。

※ A、C-1～C-4 はセットには含まれません。

4. FAQ

Q：「e ラーニング」と「士会主催研修会」が選択できる講義は、どちらを受講してもよいのでしょうか。

A：どちらを受講しても構いません。

Q：後期研修 E：領域別研修（事例）の症例検討会について、「日本理学療法士協会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が主催する症例検討会」、「都道府県理学療法士会が承認した症例検討会」の 3 種類があります。どちらに参加してもよいのでしょうか。

A：どちらに参加しても構いません。

Q：前期研修履修中（後期研修履修開始前）に後期研修E：領域別研修（事例）の症例検討会で発表しました。後期研修履修開始後にその発表によって1コマ取得できますか。

A：後期研修履修開始後の発表が対象です。

Q：最短履修期間が3年間ですが、履修完了までに3年以上かかっても問題ないでしょうか。

A：3年以上かかっても問題はありません。

Q：理学療法士としての経験年数が3年以上ありますが、経験年数を読み替えて、実地経験3年（36か月）を満たすことはできますか。

A：実地経験は後期研修開始からカウントされますので、開始前までの経験年数は加味されません。後期研修開始以降も、在会会員としてマイページに勤務先登録をされていることが条件となります。

Q：後期研修履修期間中に実際は働いていましたが、マイページに勤務先を登録していませんでした。過去に遡って勤務先登録を行うことはできますか。

A：過去に遡って勤務先登録（異動申請）することはできません。また、現時点から勤務先登録（異動申請）を行った場合も、過去に遡り、実地経験のカウントはいたしません。

Q：後期研修修了時に試験はありますか。

A：試験はありません。